

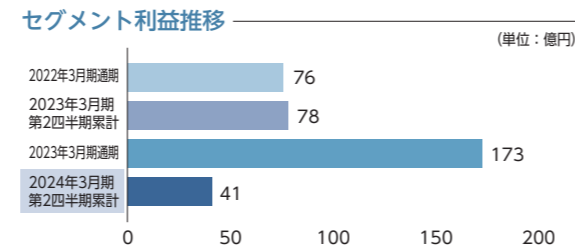
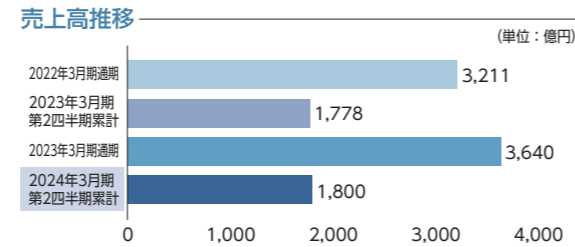
セグメント別の概況

日本

2024年3月期
第2四半期累計

売上高
1,800 億円

販売につきましては、補修市場向けは産業機械補修向けで減少しました。産業機械市場向けは建設機械向けで減少し、自動車市場向けは客先需要の回復等により増加しました。全体としては、売上高は180,080百万円（前年同期比1.3%増）となりました。セグメント損益は売価転嫁等はありませんでしたが、鋼材価格の上昇等があり、4,182百万円のセグメント利益（前年同期比46.7%減）となりました。

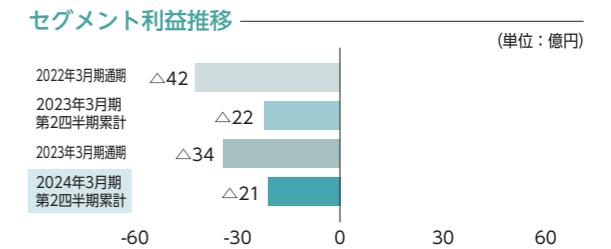
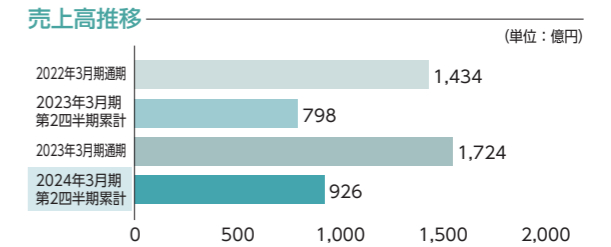


欧州

2024年3月期
第2四半期累計

売上高
926 億円

販売につきましては、補修市場向けは産業機械補修向けで減少し、自動車補修向けで増加しました。産業機械市場向けは農業機械向けで減少し、自動車市場向けは客先需要の回復等により増加しました。全体としては、売上高は92,651百万円（前年同期比16.0%増）となりました。セグメント損益は鋼材価格の上昇や固定費の増加に伴う売価転嫁の推進等はありませんでしたが、2,146百万円のセグメント損失（前年同期は2,291百万円のセグメント損失）となりました。

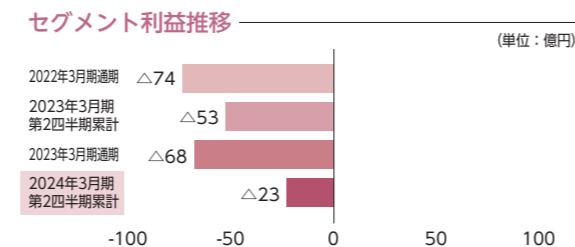
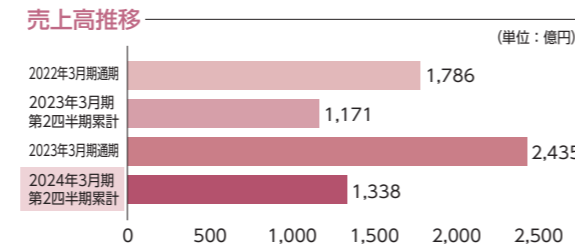


米州

2024年3月期
第2四半期累計

売上高
1,338 億円

販売につきましては、補修市場向けは産業機械補修向け及び自動車補修向けともに減少しました。産業機械市場向けは建設機械向けや農業機械向け等で減少し、自動車市場向けは客先需要の回復等により増加しました。全体としては、売上高133,855百万円（前年同期比14.3%増）となりました。セグメント損益は鋼材価格の上昇に伴う売価転嫁の推進等はありませんでしたが、2,381百万円のセグメント損失（前年同期は5,372百万円のセグメント損失）となりました。

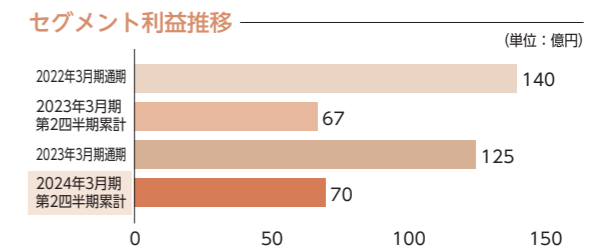
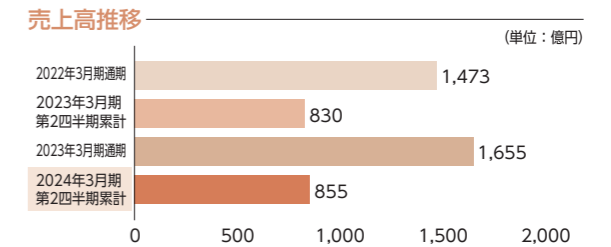


アジア他

2024年3月期
第2四半期累計

売上高
855 億円

販売につきましては、補修市場向けは産業機械補修向けで増加しました。産業機械市場向けは風力発電向けや工作機械向け等で減少し、自動車市場向けは前年同期に中国都市封鎖の影響があったことにより増加しました。全体としては、売上高は85,517百万円（前年同期比3.0%増）となり、セグメント損益は売価転嫁等により、7,040百万円のセグメント利益（前年同期比3.7%増）となりました。



*上記のセグメント情報には、セグメント間の取引が含まれております。